



鹿の道



とらへのみち
てしや・やすいろすや
せいぞろい・ごめんや



藤ねえっ！

!?



食べねえよっ！

貴様っ！
藤ねえに何をしたっ！
ちなみにその人の体は
鋼鉄で出来てるから
食べてもおいしくないぞ！



オーツホツホ！

現れたわね
セイバーのボウヤ！

オオオオオ



あんた達を
おびき出すためのね！

この子にはエサになって
もらっただけ……

くそ…っ！

望みどおり出てきたんだ！
さっさとその人を解放しろっ！

あんなに
アツクアツク…

あらあら…
そう言われると…

△△

△△

ハハ

ハハ

ホッホッホッホッ

そーねーっ
ごっついフリフリの
ゴスロリ服装せた写真を
ご近所にばら撒いて
やろうかしらー？

やめろおとおっ！

っ…

っ…

千々キキ

このまま返すのも
もったいなくなるわね…

何をする気だ！
この淫乱変態熟女ツ！

☆カキーン

ぐっ…！

いちいち
ムカつくガキね…！



何これ…っ？
いつの間にかこんな格好…っ！

わっ！



ん…っ…
あれ…？

なんで私…
こんなトコに…？

ん
ん
ん



HA HA HA HA

あっ…
士郎…？



って！



わーっ！
やーっ！

キヤーツー！

はわわわわ
なんて格好して
しんでんのよ
バカーツ！

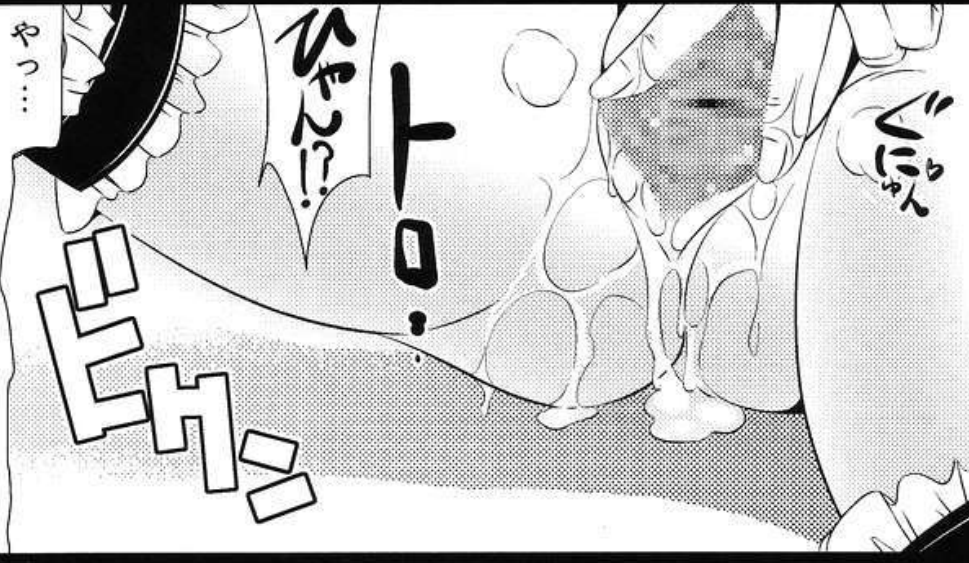
だめ？ なんて？
藤ねえはオレのこと
嫌い…？



う…
そんなこと…
ないけど…っ

オレは藤ねえのこと
好きだよ？

藤ねえのここ…
ちよっといじっただけで
こんなになってるよ…？



やっ…

だって…士郎がいきなり
こんなこと…するから…っ

ひゃっ…！
なに…っ？

しろ…っ！？



やっ…だめっ…！

ばかっ…あ！
ばかあ…っ！



やだっ…

だめっ！
そんなこと…っ
士郎…っ！

藤ねえの…
どんどん溢れてくる…



んぐっ?!

ホラ…もつと深くくわえて…!



っ…いいよ…藤ねえ…!

ふあ…っ
んっ…土郎…



はうっ!
あ!



ひゃっ…ん!
そこっ…やあ
ダメっ…そこ…っ
しろ…うん!

…? 藤ねえ
ココが気持ちいい?

はっ…っあ
わっ…んめっ



くっ…
オレ…もう

出すよ…っ
藤ねえの口に…

藤ねえ…次は
いっしょに…

あう…まっ
待って…っ！

その…わたし…っ
初めて…だし

…怖い？

心配しないで…
優しくするから

うん…士郎は昔から
優しい子だって
知ってるよ…？

…でもっ

その…
士郎はわたしなんかで良いの？

もじもじもじ

わたしは桜ちゃんや遠坂さんや
セイバーちゃんみたいに
キレーじゃないし…

お料理だって食べるの専門で
家事全般何もできないし

がさつで女らしくないし…っ

オマケに腕っ節は
男のオレより
強いししなあ



はな…

…フツ…ハハハッ！
バカだなあ藤ねえは

な…何よう…

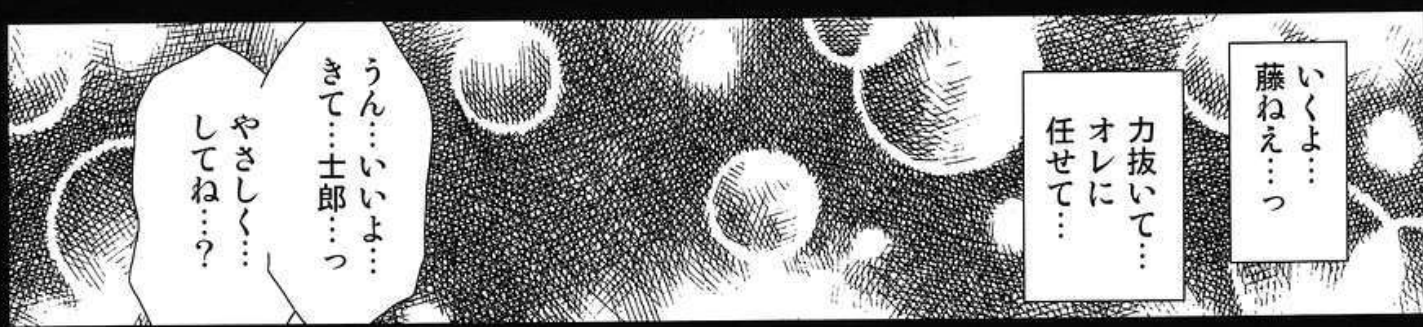
バカって言う子が
バカなんだからあ…



藤ねえのそーゆートコ全部ひっくるめて…

オレは藤ねえのこと愛してる…

あ…
士郎………っ



いくよ…
藤ねえ…っ

力抜いて…
オレに
任せて…

うん…いいよ…
きて…士郎…っ
やさしく…
してね…?



藤ねえの中…
すごく熱くて…キツイ…っ!



い…あ…!!
あ…!!
あ…!!

んあ…!!

ズ…!!
ズ…!!
ズ…!!



あ…あ…!!

はっ…入って…つくるっ…
しろ…うんっ!



あーあーあー!!

はぁ!!

クッ!!

クッ!!

はぁ!!

あつ……くつ……!!

あ……う!

………つ
全部入ったよ…
藤ねえ……つ!

痛い?



う……っん……つ
ちよつぱり……

……でも……つ

すごく……うれしいよ……つ??

士郎と……つ
こんな風になるなんて
思ってもなかった
……から……つ



それじゃあ……
動くよ……つ??

はぁ!!

………つ

あーあー!!

藤ねえ…
もう痛くない？

はっ！

よく…っ…あ
わかんないけどっ

へんな…っ カンジジ…
体の奥がジンジンする…っ



やっあ…しろっ…
もっと…ゆっくり…っあ…





う…あ…っ
出てる…っ…
士郎の…せーし…っ

びゅる♡

あぁあぁ♡

あぁあぁ♡

あぁあぁ♡

あぁあぁ♡

あぁあぁ♡

あぁあぁ♡

あぁあぁ♡

中でピクンピクン
してるよ…お

あぁあぁ♡

あぁあぁ♡

あぁあぁ♡

あぁあぁ♡



ゴメン藤ねえ…
オレ…中で…

ふあ…ん…っ
士郎ので…っ
おなかイッパイだよ…う

うん 藤ねえもだいぶ
慣れてきたみたいだし…

これならみんな
楽しめるネツ!

えっ?

えっ?

えっ?

でも…その…
なんていうか…
幸せなカンジだよ…っ

…っ
なんか照れるねっ…!



藤ねえ...っ
いくよっ!

んくっ?!



ハイ 今度はコッチ

はっ...
はっ...



んくっ?!

はっはっはっ
はっはっはっ
はっはっはっ



はっはっはっ
はっはっはっ
はっはっはっ

はっはっはっ
はっはっはっ
はっはっはっ

ほらね 藤ねえ
もうお尻でキモチよく
なってるでしょ？



そんな…っあ
ばか…っ

藤ねえも意外と
エッチだったんだね



にゃ…あ…っ！
また…っ…くるっ
いっ…ちやうよ…っ

はっお



ほら…上のお口も
動かして

はんっ
おっお

おっお
おっお
おっお



いっし
おっお





…っじねえ!

藤ねえっ!



んん…っ
あれ…?

なんで私…
こんなとこに…?

ん
っ

確か呼び鈴が鳴って…
玄関出たらキレイな
女の人がいて…

えっ!?

あっ ははは!
なに寝ぼけたこと
言っただよ藤ねえ!
なあせーバー?

は!? あ!

そそーですタイガ
こんなとこで寝ては
いけませんよっ!
あはははは!



まったく…

こんなとこで寝て
風邪でもひいたら
どうするんだよ

ドキドキ

ヤレヤレ

…ん?
顔真つ赤だぞ藤ねえ
へんな夢でも
みてたんじゃねーか?

なんでもない!
なんでもないよっ!?

アハハハハ!

そ そんなことより
おねえちゃんお腹すいたなっ!

今日のごはんは
なにかなー?

あ…実はその
夕飯の支度してないんだよね…

それどころじゃ
なくてさ…

なんですってーっ!?

■いやー、というわけで、アレです。
この本を手にとりいただきありがとうございます。
ヤスイリオスケでございます。
でまあ、アレですな、3冊目のFate本なんです、
コレですよ、藤ねえですよ。
にわかに巻き起こった脳内藤ねえブームのおかげで
ヤッペ、藤ねえ萌えね？ 萌えなくね？
マジヤッペ！ とか言って独りで身悶えながら
描いてたわけですが、なんか、アレ？
まったく似ねえぜ？
我ながらまいっちゃう程の似ない加減でして、
町の保安官に『よそ者は出ていきな』
とか言われかねない勢いです。
ついでに、ヘンな夢落ち妄想ストーリーを
こさえて、コスも適当にしちゃった
もんだから、もう、なんていうか、
僕自身どうしていいか。
最後に描いたコレ→
が一番似てる。
あと胸大きすぎですね。
藤ねえの夢の中ということで
まあ、大きくてもいいじゃないか！
大きいことはいいことだ！
なあ！？ 違うかい！？
と逆ギレしてみましたが、どうか。

まあ何にせよ、未だにFateは
描き足りない気がしないでもない
ので、もうちょっと描きたいなあ
とも思ったり思わなかったり。

とりあえず、次は桜のタークなカンジの
ガチンコエロ漫画をガシガシと描きたいですが、
まあ、いつになるかわかんないので
その、気にすんな！
オレは全然気にして無いっつもの！
ワハハ！

そうだ、近況とかの報告というか
まあ、そんなアレですが、
近々商業誌に描かせて頂きます。
詳細が決まったらHP上でも
お知らせします。
あと、最近喉の
調子がおかしいのが、
声が出にくくなってしまいました。

親に話したら
『そりゃオマエ、アレだ
肺に穴が空いてんだよ！』
って言われました。
肺に穴かー。
ソレってゴキゲンじゃん！？

ヤスイリオスケ



虎への道

© CAPCOM

超美麗の活動写真集
「虎への道」が、今ここに

勝利への道

虎に

- 著者 ヤスイリオスケ
- 発行 ゴロメンツ
- 発行日 2004.12.30.
- 印刷 大陽出版
- 連絡先

yakkun@red.sakura.ne.jp
<http://red.sakura.ne.jp/~yakkun/goromenzs/>

**THE ROAD TO TIGER
PRESENTED BY GOROMENZ
FOR ADULT ONLY**

